

# 活動レポート

## 富田東レクリエーション・スポーツ推進委員会

今回は、富田東地区で様々なレクリエーション行事を企画・開催しているグループをご紹介します。

会長  
藤井克浩さん



### 1. 現在の主な活動内容について教えてください。

今年度は、5月に永源山公園にて「とうそうちゅう」を、7月に日新製鋼グラウンドにて「ママチャリ2時間耐久レース」を、11月に富田東小学校グラウンドにて「あそびんびっく」を開催しました。また、3月20日には「富田八十八か所お大師巡拝」を開催する予定です。

### 2. 「とうそうちゅう」について、内容や開催のきっかけを教えてください。

これは、200名の子どもたちが30名のハンターから逃れながらミッションとして様々なゲームに挑戦し、ポイントを獲得していくイベントです。ハンターは新南陽高校のボランティアスタッフをはじめとした有志によって構成されています。

開催のきっかけですが、まず某テレビ番組を見て「これを永源山公園でやったらおもしろそうだな」「そういえば、最近子どもが鬼ごっこをしているところをあまり見かけないな」と思ったことから始まり、そこで「全力で走る爽快感を子どもに味わってほしい!」と考えたことからこのイベントを実施するに至りました。ただし、某テレビ番組をそのまま真似ている訳ではありません。当会では“皆で楽しめる”ことを重要視しているため、走るのが得意な子もそうでない子も最後まで一緒に楽しめるよう、捕まるとゲーム終了ではなく獲得したポイントが消えるというルールにしています。大人・子ども問わず全員が本気で走っている姿は非常に面白いですよ。

### 4. 「あそびんびっく」について教えてください。

このイベントでは体験ゾーンとチャレンジゾーンを設けており、体験ゾーンでは科学教室やバルーンアート等の様々な制作や体験が、そしてチャレンジゾーンでは大綱引きやペットボトルけり大会等のゲームへの参加ができます。ゲームの対象は未就学児～50歳以上と幅広く、三世代が様々な体験や遊びで交流できるイベントとなっています。平成27年には約800名の参加があり、おしりすもう大会、野菜つめ放題、そしてお預かりしたハガキを一年後にお届けする未来郵便局は特に好評でした。体験ゾーンは有志の協力の下運営されており、例を挙げると科学教室は市内の市民活動団体である日本宇宙少年団周南分団と、またおしりすもう大会は元力士の鳳龍さん等と協働しています。

このイベントは元々「富田東市民運動会」という名称の地域の運動会として開催されており、最盛期には1,000名以上の参加がありました。しかし、参加者は年々減少する一方で、どうすれば客足が伸びるのか考えた結果、約10年前に新たに体験ゾーンを設け、従来の運動会はチャレンジゾーンで開催することによって一般的な運動会とは一味違うイベントへと変化させました。

### 3. 「ママチャリ2時間耐久レース」とはどんなイベントですか？

これは2～6名で1チームを作り、自転車を2時間交代で走行するイベントです。2年ほど会場の関係でお休みしていましたが、復活要望があったことから平成27年に復活しました。参加者は総勢70名で、市外からの参加者もいらっしゃいました。

元々、私が山口市で開催されていたママチャリレースに個人的に参加しており、これを富田東地区でもやりたいと思ったことが開催のきっかけです。ただ自転車をこぎ続けるというシンプルなイベントですが、シンプルであるからこそ面白いのだと思っています。また、チームで取り組むという点もこのイベントの魅力の一つです。今年度の会場はグラウンドでしたが、もっと大きな会場を借りてより規模の大きなイベントにすることが今後の目標です。

ママチャリ  
2時間耐久レース



## 5. 「富田八十八か所お大師巡拝」とはどんなイベントですか？

これは、新南陽地区に 88 か所存在する札所を巡拝するイベントです。開催開始から 8 年ほど経ちましたが、近年ではコースの途中で地元の方が接待をしてくださり、活動が地域に浸透していることを実感して嬉しく思っています。

開催のきっかけは、私が個人的にお大師に関心を抱き、新南陽地区に 88 か所存在する札所の場所を調べていたことから始まります。丁度その頃の私は会長に就任し、新しいイベントの案を模索していたところでした。そこで、お大師巡拝をイベントとして開催すれば、参加者の方が普段はあまり訪れることのない地区のことを知るきっかけになるのでは、と思い付いたのです。そしてスタッフと協力して札所を探り、コースを設定してイベントを開催するに至りました。

このイベントを通して参加者の方に感じていただきたいことは、街の変化です。区画整理等により街は年々変化してゆきます。そのため、全ての札所を回り終えても再度ご参加いただき、街がいかに変化しているかを体感していただきたいです。そして、街を歩き人々とあいさつを交わすこのイベントが最終的には自分の街を良く知るきっかけに、そして人と人との絆について考えるきっかけになれば、と思っています。



とうそうちゅう



あそびんぴっく



富田八十八か所お大師巡拝

3/20(日)10時～「富田八十八か所お大師巡拝」を開催。  
詳細は富田東レクリエーション・スポーツ推進委員会 HP へ。

## 6. イベントを企画する際、どういうところを工夫して、あるいは気を付けていますか？

イベントを企画する際に最も重要なのは、コンセプトを明確にすることです。まず、誰に何を提供するのかという幹の部分から考え、それから実際に何をやるかという枝葉の部分を考えていく、というプロセスが重要だと思っています。当会での例を挙げると「とうそうちゅう」は子どもを、「ママちゃりレース」は親世代を、「あそびんぴっく」は三世代を、「お大師巡拝」は高齢の方をターゲットにしています。目的を明確にするとそれに合致した人が来ますし、結果として質の高いイベントとなります。また、参加者だけでなく主催者も面白いと感じられるイベントにすることや、行事をマンネリ化させないことも重要です。

## 7. 皆さんに伝えたいことをどうぞ！

私たちは他地区では取り組まれていないようなイベントを率先して行っており、そこが当会の魅力の一つだと考えています。また、地域活動というと地域の方の世話役を担うという印象をお持ちの方もいらっしゃるかもしれませんが、当会では参加者は勿論、行事を支えているスタッフも楽しめるイベントを開催することを常に目指しています。このような当会の取り組みを「おもしろい」と思っただけの方には居住地区関係なくイベントにご参加いただきたいですし、入会やボランティアスタッフとしての参加も歓迎いたしますのでお気軽に声をお掛けください。

今後は他組織を巻き込み、そして互いに影響を及ぼし合いながら活動してゆきたいと考えています。そのためにも、まずは自分たちが他組織に影響を与えられるような組織になれるよう努力してゆきたいと思います。

◆富田東レクリエーション・スポーツ推進委員会◆  
TEL 090-6436-6947(藤井)  
メール [tonda.reku@gmail.com](mailto:tonda.reku@gmail.com)  
HP [http://www.geocities.jp/tonda\\_reku/](http://www.geocities.jp/tonda_reku/)